



風はみどり

コミュニティ・スクール
福津市立福間中学校
学校通信 (No.2)
文責 教頭 藤岡
令和5年4月17日



令和5年度 入学式を行いました。



12日(水)、福間中学校第77回入学式を行いました。新入生は402名で、1年生が10クラスとなりました。新入生呼名で担任の先生から名前を呼ばれ、「はい」と返事をして立つ姿に、素直さや福間中の良さを感じました。新入生代表の生徒から誓いの言葉として、「新しい制服、新しい先生、友達、中学校生活、新しいことがたくさんあって、楽しみな気持ちと不安な気持ちでいっぱいですが、小学校6年間で学んできたことをしっかり生かして、勉強やスポーツに励みたい。そのために、三つのことを大切にしたい。一つは、あいさつ・コミュニケーション、二つは、自分の考えを伝えること・交流、三つは、友達を作ること。私たちがWBCの日本チームのように、自分の夢の実現のため、仲間と協力し、日々努力していきたい。私たちは、何事も友達と協力しながら責任をもって行動し、一日一日を精一杯頑張っていきたい。」という内容の力強い誓いでした。生徒会長からは、歓迎の言葉として「皆さんが入学してくるのを楽しみに待っていました。中学校生活の説明として、中学校の授業や先生方の話、部活動が成長させてくれる話、生徒会活動の話、ともに良い学校を作っていきます。」という温かく歓迎の話がありました。校長からは、「目指す生徒像の、自立・共働・参画、についてや、セルフ授業・シチズンシップ教育の実施、大谷翔平選手の、その日を振り返り、人の良いところを取り入れたり、学んだことを書いたりすることで、自分を成長させ高めている話、できないと思わず、「できるんじゃないか」と思うことでできるようになる経験の話」がありました。



【誓いの言葉をのべる新入生代表】

【歓迎の言葉を述べる生徒代表】

【式辞を述べる清水校長】

入学式の次の日は、対面式・部活動紹介を行いました。

部活動紹介では、各部活動から部活動の様子を紹介するパフォーマンスや、1年生の緊張を和らげる面白いトークなど、部員勧誘の願いも込めて、3年生が中心となって、よく頑張りました。また、校長からは、「仕事をしている、20,30代に対する調査で、指導者や仲間と話し合い行った部活動の経験が、現在の仕事に役立っていると、60%以上の方が答えた。」という話がありました。ぜひ、部活動にも入部して、その種目を高めることと同時に、人間関係の調整力など、将来に役立つ、いくつもの力をつけてもらいたいと思います。

